

## 自己評価報告書

平成23年 4月22日現在

機関番号：13101

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2012

課題番号：20560568

研究課題名（和文） 中学校空間における居場所の構造化—生徒の空間選択の仕組み—

研究課題名（英文） Study on Mode of Students Behavior and Spaces in Middle School

研究代表者

西村 伸也（NISHIMURA SHIN-YA）

新潟大学・自然科学系・教授

研究者番号：50180641

研究分野：工学

科研費の分科・細目：建築学・都市計画・建築計画

キーワード：学校建築・環境行動

## 1. 研究計画の概要

生徒の個人と集団との居場所形成に注目して、中学校における環境行動のアンケート調査、行動観察調査を行い、その結果を「時間という軸をもった空間の多様性」という視点をもって、生徒の居場所形成の巧みな様態を分析するものである。

## 2. 研究の進捗状況

2008年度は、調査の手続きが得られやすく試行錯誤が容易な新潟県内の聖籠町立聖籠中学校を中心に調査を行った。まず、生徒の日常的な居場所選択の特徴的な行動を捉えるために、生徒の居場所に関するアンケート調査を行った。さらに教室や廊下を居場所とする生徒集団の特徴的な行動様態に注目した行動観察調査も同時に行った。また、聖籠中学校でのアンケート調査、行動観察調査のほか、千葉市立打瀬中学校、町田市立鶴川中学校の事前調査を行った。2009年度は、聖籠中学校と同様な大規模教科教室型中学校である千葉市立打瀬中学校での調査を行った。打瀬中学校は生徒数が増加し、空間利用、生徒の行動が開校時とは異なっており、その様態を捉え、生徒の行動特性と空間特性との関係を分析した。2010年は、新潟県長岡市立東中学校・新潟県聖籠市立聖籠中学校を対象として、行動観察調査・アンケート調査を行った。また、福井市立至民中学校・富山市立芝園中学校・品川区立八潮学園・品川区立日野学園・私立同志社中学校の観察調査を行った。

## 3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)

休み時間の生徒の集団への帰属、回避行動

を調査により明らかにして、生徒の特徴的な休み時間の行動について捉えた。特に、教室に居る生徒と移動してくる生徒との学年差によって、HBの滞在時間・教室への移動時間・教室の滞在時間に差があること、学年HB隣に移動してくる学年との関係によってHBの機能が変化していること、広場と経路の関係によって生徒の移動時間や行動が変化することが明らかになった。

## 4. 今後の研究の推進方策

教科教室型（異学年型教科センター方式）中学校である福井市立至民中学校と富山市立芝園中学校の調査を行う。至民中学校は平成20年に竣工した福井市で初めての教科教室型中学校である。異学年型教科センター方式を採用し、授業を70分に伸ばした特徴的な学校運営形態をとっている。また、富山市立芝園中学校は生徒数が329人の特別教室型の小中一貫校の中学校である。それぞれに異なった行動様態や生徒の居場所選択の事例把握が期待できる。まず、生徒の居場所選択の特徴的な行動を捉えるため、昨年度と同様に生徒に対するアンケート調査を行う。観察調査では、アンケート調査の結果を受けて行動観察する場所と学年・クラスを特定し、8:00から17:00の学校生活の時間中での生徒の行動観察調査を行う。特に、生徒がよく行く学校内での拠点的な場所とそこでの活動実態を記録する。また、教員の居場所である各教科研究室や校務センターや廊下などの以外の場所での、生徒と教員との接触の特徴を記録する。生徒が示す集団への帰属行動と集団からの回避行動とに分けて、学校全体に広がる居場所について生徒の特徴を捉える。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計6件)

- ① 長谷川千紘・西村伸也 他, 教科教室型中学校における授業間休みの生徒の行動に関する研究 - 移動のずれを利用した生徒の行動特性-, 日本建築学会北陸支部研究発表会論文集, 第53号, pp. 615-618, 2010, 査読無
- ② 松田徳子・西村伸也 他, 教科教室型中学校における生徒の居場所選択に関する研究 —教室移動時のホーベース周辺の行動について—, 日本建築学会北陸支部研究発表会論文集, 第53号, pp. 619-622, 2010, 査読無
- ③ 邱婷・西村伸也 他, 教室・ホームベースでの入れ替え時における時間・移動のずれに関する研究—教科教室型中学校における授業間休みの生徒の行動特性について—, 2010年日本建築学会大会学術講演梗概集, E-1, pp. 539-540, 2010, 査読無
- ④ 渡邊郁・西村伸也 他, 教室・時間・移動のずれを利用した生徒の行動特性に関する研究 —教科教室型中学校における授業間休みの生徒の居場所選択について—, 2010年日本建築学会大会学術講演梗概集, E-1, pp. 541-542, 2010, 査読無
- ⑤ 倉田奈帆・西村伸也 他, オープンスペースのレイアウト及び掲示内容の変更による生徒の行動変化に関する研究, 2010年日本建築学会大会学術講演梗概集, E-1, pp. 541-542, 2010, 査読無
- ⑥ 長谷川千紘・西村伸也 他, 教科教室型中学校における生徒の居場所選択に関する研究 - 授業間休みにおける生徒の行動特性について - 日本建築学会大会学術講演梗概, E-1, pp. 425-426, 2009, 査読無

[学会発表] (計6件)

- ① 長谷川千紘・西村伸也 他, 教科教室型中学校における授業間休みの生徒の行動に関する研究 - 移動のずれを利用した生徒の行動特性-, 日本建築学会北陸支部研究発表会, 2010, 新潟工科大学
- ② 松田徳子・西村伸也 他, 教科教室型中学校における生徒の居場所選択に関する研究 —教室移動時のホーベース周辺の行動について—, 日本建築学会北陸支部研究発表会, 2010, 新潟工科大学

- ③ 邱婷・西村伸也 他, 教室・ホームベースでの入れ替え時における時間・移動のずれに関する研究—教科教室型中学校における授業間休みの生徒の行動特性について—, 日本建築学会大会学術講演会, 2010, 福井大学
- ④ 渡邊郁・西村伸也 他, 教室・時間・移動のずれを利用した生徒の行動特性に関する研究 —教科教室型中学校における授業間休みの生徒の居場所選択について—, 日本建築学会大会学術講演会, 2010, 福井大学
- ⑤ 倉田奈帆・西村伸也 他, オープンスペースのレイアウト及び掲示内容の変更による生徒の行動変化に関する研究, 日本建築学会大会学術講演会, 2010, 福井大学
- ⑥ 長谷川千紘・西村伸也 他, 教科教室型中学校における生徒の居場所選択に関する研究 - 授業間休みにおける生徒の行動特性について - 日本建築学会大会学術講演会, 2009, 東北学院大学

[図書] (計0件)

[産業財産権]

○出願状況 (計0件)

○取得状況 (計0件)

[その他]